

報道関係各位

ジェットスター・ジャパン株式会社

ジェットスター・ジャパン、2012年度年末年始期間 お客様のご利用実績

2012年度年末年始(2012年12月21日(金)～2013年1月6日(日))の、ジェットスター・ジャパン
ご利用実績をご報告いたします。

■ご利用実績

東京(成田)＝大阪(関西)、東京(成田)＝札幌(新千歳)、東京(成田)＝福岡(福岡)、東京(成田)＝沖縄(那覇)、大阪(関西)＝札幌(新千歳)、大阪(関西)＝福岡(福岡)、大阪(関西)＝沖縄(那覇)、計7路線の合計座席数および利用率

提供座席数	122,400 席
旅客数	96,362名
利用率	78.7%

■搭乗日別ご利用実績

下りピーク:29日 97.6%、30日 95.5%

上りピーク:3日 98.1%、4日 96.8%、5日 97.7%、6日 97.1%

東京(成田)⇒福岡(福岡)路線:29-31日は95%超
東京(成田)⇒札幌(新千歳)路線:28-31日は95%超
東京(成田)⇒沖縄(那覇)路線:29-30日は95%超
福岡(福岡)⇒東京(成田)路線:2-6日は95%超
札幌(新千歳)⇒東京(成田)路線:2-6日は95%超
沖縄(那覇)⇒東京(成田)路線:3-6日は90%超
大阪(関西)⇒東京(成田)路線:29-31日、2-6日は90%超

大阪(関西)⇒札幌(新千歳)路線:29-30日は90%超
大阪(関西)⇒沖縄(那覇)路線:12月29-1月3日は90%超
札幌(新千歳)⇒大阪(関西)路線:3-6日は95%超
沖縄(那覇)⇒大阪(関西)路線:2-6日は90%超

■年末年始期間における各路線便数(12月22日～1月6日)

東京(成田)＝大阪(関西) 2往復4便/日
東京(成田)＝札幌(新千歳) 3往復6便/日
東京(成田)＝福岡(福岡) 4往復8便/日
東京(成田)＝沖縄(那覇) 4往復8便/日
大阪(関西)＝札幌(新千歳) 3往復6便/日
大阪(関西)＝福岡(福岡) 2往復4便/日
大阪(関西)＝沖縄(那覇) 2往復4便/日

■年末年始期間における各路線便数(12月21日のみ)

東京(成田)＝大阪(関西)	4往復8便/日
東京(成田)＝札幌(新千歳)	3往復6便/日
東京(成田)＝福岡(福岡)	4往復8便/日
東京(成田)＝沖縄(那覇)	3往復6便/日
大阪(関西)＝札幌(新千歳)	3往復6便/日
大阪(関西)＝福岡(福岡)	2往復4便/日
大阪(関西)＝沖縄(那覇)	1往復2便/日

※本リリースは、国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、成田空港記者会・民放クラブ、関西国際空港記者会へ配布しております。

<ジェットスターグループについて>

ジェットスターグループは、アジア太平洋地域において最大の売上高を誇り、最も急速に成長しているローコストキャリア(LCC)です。ジェットスターグループは日本、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、ベトナムに航空会社を有し、2013年には香港(関係当局の承認を前提とする)にも設立予定です。ジェットスターグループ全体で、アジアの30都市及び中国の8都市を含むアジア太平洋地域の約60都市に週3,000便を運航しています。2012年会計年度には、ジェットスターグループ全体で2,060万人超のお客様にご利用頂きました。

<ジェットスター・ジャパン株式会社について>

ジェットスター・ジャパンは2012年7月より東京、大阪、札幌、福岡、沖縄間に就航を開始したローコストキャリア(LCC)であり、2013年には短距離国際線の運航開始(関係当局の承認を前提とする)を予定しています。国内線就航時には、A320型新造機3機(180席)で運航を開始しており、2014年末までに24機まで増強する予定です。なお、ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリーリース株式会社が出資しています。